

平成15年7月30日
株式会社 東 芝

平成15年度第1四半期連結決算概要

第1四半期連結業績

(単位：百万円)

摘 要	15年度 第1四半期 (A)	14年度 第1四半期 (B)	前年同期比較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
売 上 高	1,117,226	1,191,119	73,893	94%
営 業 損 益	41,310	26,261	15,049	-
税 引 前 損 益	50,910	33,266	17,644	-
当 期 純 損 益	36,847	18,795	18,052	-
基 本 的 1 株 当 た り 当 期 純 損 益	11円45銭	5円84銭	5円61銭	

- (注) 1. 当社の連結決算は米国会計基準に拠っている。
2. 連結子会社数は 320社である。
3. 決算数値については監査対象外である。

平成 16年 3月期 第1四半期業績の概況

平成15年 7月30日

上場会社名 株式会社 東芝

(コード番号:6502 東大名福札)

(URL <http://www.toshiba.co.jp>)

代表者 役職名 代表執行役社長 氏名 岡村 正

問合せ先責任者 役職名 広報室長 氏名 北村 秀夫 TEL (03)3457 - 2100

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : 米国会計基準

会計処理の方法の最近連結会計年度における

認識の方法との相違の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有

連結(新規) 12社 (除外) 7社 持分法(新規) 1社

公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

2. 16年3月期第1四半期の業績概況の状況(平成15年 4月 1日~平成15年 6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業損益		税引前当期純損益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第1四半期	1,117,226	6.2	41,310	-	50,910	-
15年3月期第1四半期	1,191,119	2.2	26,261	-	33,266	-
(参考)15年3月期	5,655,778	4.9	115,542	-	53,123	-

	当期(四半期)純損益		1株当たり当期純損益	潜在株式調整後 1株当たり当期純損益
	百万円	%	円 銭	円 銭
16年3月期第1四半期	36,847	-	11.45	-
15年3月期第1四半期	18,795	-	5.84	-
(参考)15年3月期	18,503	-	5.75	-

(注) 売上高、営業損益等におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率を示す。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第1四半期	5,146,402	546,667	10.6	169.94
15年3月期第1四半期	5,329,746	668,745	12.5	207.77
(参考)15年3月期	5,238,936	571,064	10.9	177.53

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	45,122	48,425	953	324,955
15年3月期第1四半期	9,319	33,309	1,855	340,598
(参考)15年3月期	271,603	147,988	159,756	327,098

3. 16年3月期の業績予想(平成15年 4月 1日~平成16年 3月31日)

平成15年4月25日の平成15年3月期決算発表時の予想を変更してありません。

経営成績について

< 当該四半期の業績全般の状況 >

売上高	1兆1,172億円 (94%)
営業損益	413億円 (150億円)
当期純損益	368億円 (181億円)

()内 売上高は前年同期比、営業損益、当期純損益は前年同期差

当該四半期は、期初から、イラク戦争による米国経済への影響やSARSによるアジア経済への影響などが懸念され、先行きの不透明感に覆われた状況でスタートしました。後半には景気の底入れ感があり、部分的な回復の兆しがみられたものの、依然として世界的なデフレが続いており、企業における設備投資の回復感も乏しく、国内消費も不振という厳しい状況で推移しました。

こうした環境下、電子デバイス部門はブラウン管事業の移管があり減収となりましたが、NAND型フラッシュメモリが好調に推移しました。海外向けパソコンが低迷したデジタルプロダクツ部門は前年同期比で349億円の減収、国内発電プラントの補修案件や北米向け発電機器の減少した社会インフラ部門も、事業移管による減収分を含め前年同期比で360億円の減収となりました。この結果、連結売上高は、前年同期比739億円減収の1兆1,172億円となりました。なお、この減収分のうち約6割にあたる415億円は事業移管に伴うものです。

営業損益は、電子デバイス部門が前年同期比で131億円の増益となったものの、売価ダウンの影響を受けたデジタルプロダクツ部門が前年同期比200億円の減益となり、社会インフラ部門、家庭電器部門も減益となったため、全体としては前年同期比150億円減のマイナス413億円となりました。

< 当該四半期の主なセグメント別の状況 >

デジタルプロダクツ部門

売上高	4,311億円 (93%)
営業損益	173億円 (200億円)

()内 売上高は前年同期比、営業損益は前年同期差

- ・パソコンは、国内・海外ともに台数は増加したものの、価格下落の影響が大きく、国内は前年同期比で横ばい、海外は大幅な減収となりました。
- ・テレビは、特に北米においてプロジェクトンテレビの売価ダウンが大きく、国内も減少しました。
- ・モバイル関連では、北米向けが減少しましたが、国内のカメラ付携帯電話が伸長し、微増となりました。
- ・この結果、デジタルプロダクツ部門の売上高は、前年同期比93%となりました。
- ・営業損益は、前年同期に比べ200億円の減益となりました。

電子デバイス部門

売上高	2,870億円 (97%)
営業損益	70億円 (+131億円)

()内 売上高は前年同期比、営業損益は前年同期差

- ・半導体は、NAND型フラッシュメモリが引き続き好調であったことに加え、携帯電話向けMCPも伸長し、売上高は、対前年同期70億円増の1,925億円となりました。
- ・液晶は、注力している中小型分野において、携帯電話向けに高精細ディスプレイの低温ポリシリコンが伸長し、前年同期比112億円増の676億円となりました。
- ・ブラウン管事業を松下東芝映像ディスプレイ(株)に移管したことに伴い、前年同期に計上されていた売上分235億円が減少しました。
- ・この結果、電子デバイス部門の売上高は、前年同期比97%となりました。なお、ブラウン管事業の移管に伴う減収分を除くと、実質的には150億円程度の増収となっています。
- ・営業損益は、半導体が増益(159億円と対前年同期で136億円の増益)となったことが寄与し、前年同期に比べ131億円の増益となりました。

社会インフラ部門

売上高	2,657億円 (88%)
営業損益	322億円 (-38億円)

()内 売上高は前年同期比、営業損益は前年同期差

- ・電力・社会システムは、前年同期比452億円減収の1,218億円となりました。これは、系統変電機器事業のティーエム・ティーアンドディー(株)への移管による減少が120億円ある他、国内プラントの点検補修、北米向け火力プラントの売上減等によるものです。
- ・e-ソリューション事業は、497億円と前年同期比14億円の減収となりました。これは、金融及び官公庁向けシステムの減少によるものです。
- ・医用機器は、マルチスライスCTやX線診断装置が国内外で好調に推移し、増収となりました。また、昇降機事業については、若干の減収となりました。
- ・この結果、社会インフラ部門の売上高は、前年同期比88%となりました。
- ・営業損益は、医用機器、昇降機が増益であったものの、電力・社会システム、e-ソリューションが減収によって減益となり、トータルでは、前年同期に比べ38億円の減益となりました。

家庭電器部門

売上高	1,559億円 (97%)
営業損益	15億円 (-40億円)

()内 売上高は前年同期比、営業損益は前年同期差

- ・市況低迷、売価ダウンの影響により、エアコン、冷蔵庫等が減収となり、売上高は前年同期比97%となりました。
- ・営業損益は、前年同期に比べ、40億円の減益となりました。

財政状態について

<当該四半期の資産、負債、資本の状況>

- ・総資産は5兆1,464億円で、前期末に比べて925億円減少しました。
- ・売上債権は、期末売上債権の回収が進み、前期末に比べ2,525億円減少しました。
- ・棚卸資産は、前期末に比べ1,485億円増加していますが、これは社会インフラ部門を中心とした当年度売上物件の先行注入によるものです。
- ・借入金・社債残高は、110億円増加し、1兆6,644億円となりました。
- ・資本の部の合計は、5,467億円で、当期純損益が368億円のマイナスとなったことなどにより、前期末に比べ244億円減少しました。

<当該四半期のキャッシュ・フローの状況>

- ・営業活動によるキャッシュ・フローは、451億円のプラスとなり、投資活動によるキャッシュ・フローはマイナス484億円で、差し引きフリー・キャッシュ・フローは、33億円のマイナスとなりましたが、前年同期に比べ207億円の改善となっています。

業績予想について

平成15年度の業績見通しについては、変更ありません。

比較連結損益計算書

第1四半期（6月30日に終了した3ヶ月間）

（単位：百万円）

摘 要	15年度第1四半期 (H15.4.1～H15.6.30) (A)	14年度第1四半期 (H14.4.1～H14.6.30) (B)	(A)-(B)	(A)/(B)
売 上 高	1,117,226	1,191,119	73,893	94 %
売 上 原 価	819,732	869,450	49,718	94
売 上 総 利 益	297,494	321,669	24,175	92
%	26.6	27.0	0.4	
販売費及び一般管理費	338,804	347,930	9,126	97
営 業 損 益	41,310	26,261	15,049	-
%	3.7	2.2	1.5	
営 業 外 収 益	9,991	15,488	5,497	65
受 取 利 子	771	1,460	689	53
受 取 配 当 金	2,519	2,376	143	106
雑 収 入	6,701	11,652	4,951	58
営 業 外 費 用	19,591	22,493	2,902	87
支 払 利 子	5,357	6,032	675	89
雑 損 失	14,234	16,461	2,227	86
営 業 外 損 益	9,600	7,005	2,595	-
税 引 前 損 益	50,910	33,266	17,644	-
%	4.6	2.8	1.8	
法 人 税 等	14,909	10,545	4,364	-
少数株主損益（控除）	1,190	131	1,059	-
持分法による損益	2,036	3,795	5,831	-
当 期 純 損 益	36,847	18,795	18,052	-
%	3.3	1.6	1.7	

比較連結貸借対照表

(単位：百万円)

摘 要	15年度第1四半期末 (A) 15-6-30現在	14年度末 (B) 15-3-31現在	(A)-(B)
(資産の部)			
流動資産	2,559,691	2,621,216	61,525
現金及び現金同等物	324,955	327,098	2,143
受取手形及び売掛金	837,067	1,089,540	252,473
短期金融債権	169,946	166,190	3,756
棚卸資産	778,205	629,659	148,546
その他の流動資産	449,518	408,729	40,789
長期受取手形及び売掛金	21,137	27,153	6,016
長期金融債権	237,947	260,361	22,414
投資等	415,735	396,059	19,676
有形固定資産	1,184,230	1,199,285	15,055
その他の資産	727,662	734,862	7,200
資産計	5,146,402	5,238,936	92,534
(負債・資本の部)			
流動負債	2,557,019	2,618,777	61,758
短期借入金	799,725	771,342	28,383
支払手形及び買掛金	911,687	981,970	70,283
その他の流動負債	845,607	865,465	19,858
未払退職及び年金費用	947,663	950,997	3,334
長期借入金及びその他の固定負債	922,786	922,153	633
少数株主持分	172,267	175,945	3,678
資本	546,667	571,064	24,397
資本金	274,926	274,926	0
資本剰余金	285,736	285,736	0
利益剰余金	415,555	462,058	46,503
その他の包括損益累計額	428,649	450,775	22,126
自己株式	901	881	20
負債・資本計	5,146,402	5,238,936	92,534

その他の包括損益累計額内訳

未実現有価証券評価益	25,692	15,636	10,056
外貨換算調整額	54,594	59,589	4,995
最小年金負債調整額	396,904	405,069	8,165
未実現デリバティブ評価損	2,843	1,753	1,090
借入金・社債残高	1,664,395	1,653,368	11,027

比較連結キャッシュ・フロ - 計算書

第1四半期（6月30日に終了した3ヶ月間）

（単位：百万円）

摘 要	15年度第1四半期 (H15.4.1~H15.6.30) (A)	14年度第1四半期 (H14.4.1~H14.6.30) (B)	(A)-(B)
営業活動によるキャッシュ・フロ -			
1 当期純損益	36,847	18,795	18,052
減価償却費	55,892	59,737	3,845
持分法による投資損益	2,036	3,795	5,831
受取債権の増減	282,427	238,386	44,041
棚卸資産の増減	137,508	107,771	29,737
支払債務の増減	79,722	15,402	64,320
その他	41,156	143,041	101,885
2 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整	81,969	28,114	53,855
営業活動によるキャッシュ・フロー	45,122	9,319	35,803
投資活動によるキャッシュ・フロ -			
1 有形固定資産及び投資有価証券の売却収入	6,037	43,954	37,917
2 有形固定資産の購入	45,176	57,475	12,299
3 投資有価証券の購入	6,026	2,415	3,611
4 関連会社に対する投資等の増減	2,904	5,585	8,489
5 その他	6,164	11,788	5,624
投資活動によるキャッシュ・フロー	48,425	33,309	15,116
+ フリー・キャッシュ・フロー	3,303	23,990	20,687
財務活動によるキャッシュ・フロ -			
1 長期借入金の借入	37,211	146,770	109,559
2 長期借入金の返済	44,949	70,226	25,277
3 短期借入金の増減	14,981	76,604	91,585
4 配当金の支払	8,269	9	8,260
5 その他	73	1,924	1,851
財務活動によるキャッシュ・フロー	953	1,855	2,808
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	2,113	7,699	9,812
現金及び現金同等物純増減額	2,143	29,834	27,691
現金及び現金同等物期首残高	327,098	370,432	43,334
現金及び現金同等物期末残高	324,955	340,598	15,643

セグメント情報

(事業の種類別セグメント)

第1四半期(6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘 要		15年度第1四半期(A) (H15.4.1~H15.6.30) (構成比%)	14年度第1四半期(B) (H14.4.1~H14.6.30) (構成比%)	(A)-(B)	(A)/(B)
売 上 高	デジタルプロダクツ	431,075 (34)	465,999 (35)	34,924 (1)	93 [%]
	電 子 デ バ イ ス	287,001 (23)	295,228 (22)	8,227 (1)	97
	社 会 イ ン フ ラ	265,744 (21)	301,768 (23)	36,024 (2)	88
	家 庭 電 器	155,870 (13)	161,327 (12)	5,457 (1)	97
	そ の 他	111,320 (9)	108,573 (8)	2,747 (1)	103
	計	1,251,010 (100)	1,332,895 (100)	81,885	94
	消 去	133,784	141,776	7,992	-
連 結	1,117,226	1,191,119	73,893	94	
営 業 損 益	デジタルプロダクツ	17,346	2,605	19,951	-
	電 子 デ バ イ ス	6,983	6,149	13,132	-
	社 会 イ ン フ ラ	32,170	28,337	3,833	-
	家 庭 電 器	1,479	2,492	3,971	-
	そ の 他	2,211	2,732	521	81
	計	41,801	26,657	15,144	-
	消 去	491	396	95	-
連 結	41,310	26,261	15,049	-	

セグメント情報

(海外売上高)

第1四半期(6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘 要		15年度第1四半期(A) (H15.4.1~H15.6.30) (構成比%)	14年度第1四半期(B) (H14.4.1~H14.6.30) (構成比%)	(A)-(B)	(A)/(B)
北	米	142,674 (13)	203,089 (17)	60,415 (4)	70 %
ア	ジ	159,675 (14)	172,924 (15)	13,249 (1)	92
欧	州	96,981 (9)	110,220 (9)	13,239 (-)	88
そ	の	20,732 (2)	24,593 (2)	3,861 (-)	84
海外売上高		420,062 (38)	510,826 (43)	90,764 (5)	82
連結売上高		1,117,226 (100)	1,191,119 (100)	73,893	94

(注) 1.セグメント情報は、日本の財務会計基準に準拠している。

2.海外売上高は、販売先の所在地に基づいている。

* 免責条項

この資料には、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果になりうることをご承知おきください。

平成15年度第1四半期 連結決算

補足資料

目次

1. 決算概要	1
2. 円・ドル・ユーロ為替レート(平均)	1
3. デジタルプロダクツに関する補足資料	
- パソコン売上高・出荷台数	2
- 携帯電話端末売上高・出荷台数	2
4. 電子デバイスに関する補足資料	
- 半導体売上高・設備投資・構成・主要製品生産規模	3
- 液晶売上高・設備投資	3

1. 決算概要

(単位：億円)

	01年度(実績)		02年度(実績)		03年度	
	1Q	通期	1Q	通期	1Q(実)	通期見込
売上高	11,655	53,940	11,911	56,558	11,172	57,000
前年同期比	88%	91%	102%	105%	94%	101%
営業損益	-402	-1,136	-263	1,155	-413	1,700
前年同期比	-	-	-	-	-	147%
税引前損益	-526	-3,767	-333	531	-509	900
前年同期比	-	-	-	-	-	169%
当期純損益	-334	-2,540	-188	185	-368	400
前年同期比	-	-	-	-	-	216%
一株当たり当期純損益 (円)	-10.39	-78.91	-5.84	5.75	-11.45	12.43
連結会社数(含東芝)	338	330	337	316	321	-
金融収支	-44	-152	-22	-109	-21	-100

2. 円 - ドル・ユーロ為替レート(平均)

USドル

(単位：円)

	01年度(実績)		02年度(実績)		03年度	
	1Q	通期	1Q	通期	1Q(実)	通期見込
売上レート	123	126	128	122	119	120
決済レート	120	124	128	122	119	120

ユーロ

(単位：円)

	01年度(実績)		02年度(実績)		03年度	
	1Q	通期	1Q	通期	1Q(実)	通期見込
売上レート	108	110	116	120	134	125
決済レート	107	109	116	118	128	125

3. デジタルプロダクトに関する補足資料

3- . パソコン売上高・出荷台数

1) 売上高

(単位：億円)

	01年度(実績)	02年度(実績)	03年度	
			1Q(実績)	03年度(見込)
売上高	6,100	7,400	1,420	7,850
前年同期比	86%	121%	88%	106%

2) 出荷台数

(単位：万台)

	01年度(実績)	02年度(実績)	03年度(見込)
国内	90	100	110
前年度比	90%	111%	110%
海外	235	295	340
前年度比	87%	126%	115%
合計	325	395	450
前年度比	88%	122%	114%

3- . 携帯電話端末売上高・出荷台数

1) 売上高

(単位：億円)

	01年度(実績)	02年度(実績)	03年度	
			1Q(実績)	03年度(見込)
売上高	1,920	2,100	472	2,100
前年同期比	94%	109%	101%	100%

2) 出荷台数

(単位：万台)

	01年度(実績)	02年度(実績)	03年度(見込)
国内	330	465	500
前年度比	100%	141%	108%
海外	275	195	160
前年度比	57%	71%	82%
合計	605	660	660
前年度比	75%	109%	100%

4. 電子デバイスに関する補足資料

4- . 半導体売上高・設備投資・構成・主要製品生産規模

1) 売上高・設備投資

(単位：億円)

	01年度(実)	02年度(実績)			03年度			
		上期	下期	合計	1Q(実績)	上期	下期	合計(見込)
売上高	7,250	4,065	4,221	8,286	1,925	4,200	4,800	9,000
前年同期比	66%	108%	121%	114%	104%	103%	114%	109%

* 設備投資 02年度：660億円(実績)、03年度：1,180億円(見込)

2) 構成

(単位：億円)

	01年度(実)	02年度(実)	03年度(見)
ディスクリート	2,000	2,187	2,250
システムLSI	3,740	4,240	4,400
メモリ	1,510	1,859	2,350

3) 主要製品生産規模

NAND型フラッシュメモリ生産数量

(単位：万個/月)

	02年6月 (実)	02年9月 (実)	02年12月 (実)	03年3月 (実)	03年6月 (実)	03年9月 (見)	03年12月 (見)
64M	150	150	140	260	160	50	60
128M	90	180	150	280	320	310	250
256M	50	70	90	75	110	115	105
512M	100	90	100	90	90	110	110
1G	15	80	90	70	150	215	230
2G	-	1	15	17	20	50	70
4G	-	-	-	-	5	5	10
128M換算計	785	1,410	1,750	1,750	2,660	3,700	4,210

4- . 液晶売上高・設備投資

(単位：億円)

	01年度 (実)	02年度 (実)	03年度	
			1Q(実)	03年度(見)
売上高	1,250	2,350	676	3,050
前年同期比	83%	188%	120%	130%
設備投資	350	200	-	200
前年同期比	31%	57%	-	100%

* 01年度までは当社のみを記載。02年度以降は東芝松下ディスプレイ・テクノロジー(株)
(出資比率：東芝60%、松下電器産業40%)の売上高、設備投資を記す。